

保津川かわまちづくり全体計画

にぎわい拠点整備WG



さくら広場 完成

水端かわまちづくりWG(左岸)約7ha

●じゃこ田・湿地エリア拡大図

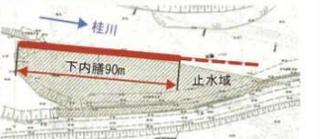


歴史・文化、自然再生WG

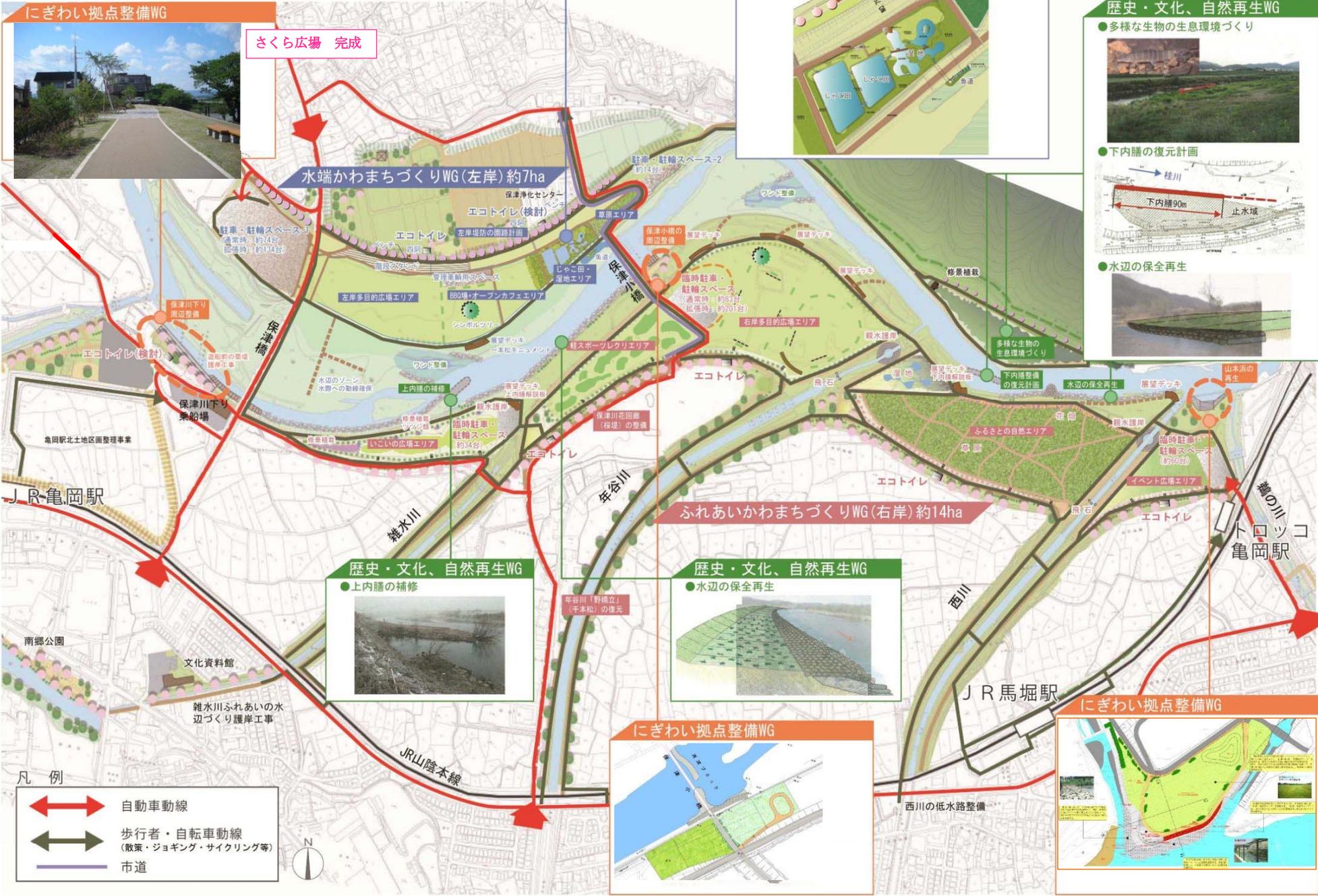
●多様な生物の生息環境づくり



●下内膳の復元計画



●水辺の保全再生



凡例

- 自動車動線 (Red double arrow)
- 歩行者・自転車動線 (散策・ジョギング・サイクリング等) (Green double arrow)
- 市道 (Blue line)



■保津川かわまちづくり全体計画

(1) 駐車・駐輪スペース-1

- 幹線道路からアクセスしやすく、またまった広さが確保できることから、多くの来訪者が利用できる駐車・駐輪スペースを整備する。

整備内容	駐車・駐輪スペース
利用想定	一般市民・観光客・活動団体 普通乗用車・観光バス・自転車などの駐車・駐輪スペース

(2) 左岸多目的広場エリア

- レクリ・スポーツ等多様な要望に応えることのできる広場として整備する。

整備内容	排水整備・草地整備・階段スタンド 一般市民・観光客・スポーツ団体
利用想定	ソフトボール・軽スポーツ グラウンドゴルフ・イベント

(3) BBQ場+オープンカフェエリア

- 水端農園と連携して地域の産物をBBQ場で食べたり、ゆっくりオープンカフェでくつろげる広場とする。

整備内容	排水整備・草地整備・管理車両用スペース・展望デッキ・シンボルツリー(木陰)・低木
利用想定	一般市民・観光客 BBQ、オープンカフェ、食関連のイベント

(4) じゃこ田・湿地エリア

- シンボルとしてのアユモドキをはじめ、多様な生物が住める環境を整備する。

整備内容	多様な生物が住める湿地整備・多自然型魚道水路・木道・飛び石・解説板・展望デッキ
利用想定	学生・一般市民・自然愛好家 じゃこ田の再生・生物の観察・自然学習等

(5) 草原エリア

- 敷地が狭く細長いことから、川原の景観形成に寄与する草原として整備する。

整備内容	ススキ・チガヤの草原整備
利用想定	一般市民・自然愛好家 自然観察・散策

(6) 駐車・駐輪スペース-2

- 保津小橋の北側で利便性が高く管理が容易な駐車・駐輪スペースの整備を行う。

整備内容	駐車・駐輪スペース
利用想定	一般市民・観光客・活動団体 普通乗用車・自転車などの駐車・駐輪スペース



(1) いこいの広場エリア

- 遊び場やドッグランなど日常的に利用できるいこいの場を整備する。

整備内容	排水整備・草地整備・修景植栽・臨時駐車・駐輪スペース・親水護岸・展望デッキ・上内膳解説板
利用想定	子供・保護者・ペット愛好家 冒険遊び・ドッグラン

(2) 軽スポーツレクリエリア

- 草地の上で球技を主体としたゲーム、スポーツを楽しめるスペースを整備する。

整備内容	排水整備・草地整備・エコトイル
利用想定	スポーツ愛好家・家族連れ グラウンドゴルフ・ゲートボール等

(3) 右岸多目的広場エリア

- 多様なスポーツや催しに利用できる広い草地を整備する。

整備内容	排水整備・草地整備・展望デッキ・シンボルツリー(木陰)・低木・臨時駐車・駐輪スペース・親水護岸・ベンチ・エコトイル
利用想定	多様な市民 地区の運動会などのイベント開催・球技スポーツ

(4) ふるさとの自然エリア

- 多様な動植物とふれあえる昔ながらの川辺の自然を再生し、自然散策を楽しめる場を創出する

整備内容	川原草原の再生・湿地整備・展望デッキ・下内膳解説板・親水護岸・花畑の整備・エコトイル
利用想定	多様な市民・子供・自然愛好家・観光客 野遊び・自然観察・散策・花見・写真撮影・スケッチ大会
備考	●当面の間草原エリアとし、市民の方々に利用していたりしながら、維持管理も含め将来的にどのような利用がよいか、一緒に検討するエリアとする

(5) イベント広場エリア

- イベントを通じ地域の良さを知ってもらいとともに、にぎわいの創出を図る広場を整備する。

整備内容	排水整備・草地整備・修景植栽・親水護岸・臨時駐車・駐輪スペース・エコトイル
利用想定	多様な市民・観光客 イベントの開催・イベントへの参加・買い物

凡例

- 自動車動線 (Red double arrow)
- 歩行者・自転車動線 (散策・ジョギング・サイクリング等) (Green double arrow)
- 市道 (Blue line)